

ユネスコ創造都市金沢 ―アーティスト・イン・レジデンス事業について―

金沢市は、2016 年よりユネスコ創造都市ネットワーク内での交流事業として、アーティストの派遣および受け入れを行っています。この事業の目的は、国内外のアーティストに創作活動の場を提供するとともに、金沢の文化や工芸との交流を深める貴重な機会の創出です。これまでに、6 名のアーティストを派遣し、10 名のアーティストを受け入れるなど、国際的な文化交流を進めてまいりました。

また、2025 年には初めての試みとしてユネスコ創造都市クラフト&フォークアート分野の加盟都市を対象としたアーティスト公募を行いました。この公募よりカッラーラ市（イタリア）から選ばれたアーティスト、ダミアノ・ロレンザニ氏は金沢に滞在し、同年の10月より約4週間にわたり、金沢卯辰山工芸工房にて「ルミナ・テルリカ（地球の光）」をテーマとしたランプシェード制作に取り組みました。

ロレンザニ氏が制作した陶器のペンダントライトのシェードは、イタリアの伝統的な焼成技法である「ブッケロ」を用い、内部には金箔が施されています。またフック部分は囲炉裏の自在鉤をイメージしたデザインが特徴となっています。金沢の伝統工芸と海外のアーティストの視点が融合したこの作品は金沢市立安江金箔工芸館で展示されました。



